



# 学校だより



## 学校教育目標

たくましく生き抜く力の  
育成をめざす!

- ・自ら学び考える力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・社会性の育成

千里みらい夢学園

TEL 06-6871-0661

吹田市立竹見台中学校

FAX 06-6871-1168

令和5年7月3日発行

## 様々な進路選択

教頭 丹羽 佳与

私は、5月に3年生と一緒に修学旅行に行かせていただきました。そこで、勝手に(一方的に)3年生の皆さんに親近感を覚え、「3年生の皆さんは、この夏に進路選択に向けていろいろと動き始めるんだなあ。」と思っている今日この頃です。

私は、〇〇年前に公立高校普通科を卒業したのですが、私の時代にはあまり耳にしなかった「普通科」でない学校についていろいろと調べたり、知る機会が①～③のように何年か前にありました。①私が3年生を担当した時に「北海道で酪農が学べる公立高校に行きたい。」という生徒がいた時②進路指導主事をしたときに、高校の先生方とお話をする機会が増え「工科高校」や「工芸高校」といった「普通科」ではない高校で様々な実践をされていて、昔のイメージと大きく変化していて、魅力的な取り組みや授業展開をされていることを知った時③私自身の息子が「普通科の高校には行きたくない。」と言い出した時 等です。

先週の金曜日には、合唱祭の後の進路説明会に多くの保護者の方にお越しいただき、お子様の進路選択について熱心にお考えののだと、改めて感じました。その保護者の方々を見て、私自身が保護者の立場で息子に向き合った話をここで少し紹介いたします。

息子は、「中学校の延長のような、普通科の授業はもう嫌だ。」が、私への第一声でした。「高校行って、大学も行くんじゃないの?」と返しましたが、「勉強したいことがない。」と勉強が嫌いな息子がいかにも言いそうなセリフでした。「じゃあ、働いて社会人になるのね。」と焦らずに返すと「やりたい職業もない。」中学校教師の息子が、職業講話やキャリア教育を中学校で受けているはずなのに、「何てことだ…」と思いましたが、「じゃあ、何か好きなことは無いの?」と聞くと、「好きなことは釣り。」そういえば、息子が初めて発した言葉は「ママ」でも「まんま」でもなく、「おとと(魚の意)」でした…息子の一番好きな「釣り」をキーワードに高校選びを始めました。「釣り大会」が学校行事に載っている「海洋高校」に息子は興味を持ち、大阪府には水産科等が公立高校にないので、「京都府立海洋高校」へ…大阪から一番近いという理由で、まず夏休みにオープンスクールがあったので、一緒に車で2時間かけて「海洋高校」に行ってみました。

高校卒業後は、国立の海洋技術短大に進学し、現在、息子は「新日本海フェリー」という会社で船長をめざして(母の願望込)働いています。「仕事はしんどい」と言っていますが、高校生活から下宿をして、家では何も家事を手伝わなかった息子でしたが、母のありがたみもわかった?ようですし、大学へは行かないと言っていたのに、短大ではありますが、進学もして専門的な勉強には興味を持って深められたのかなど、かなり特殊なケースではあると思いますが、第一子の初めての受験で、このような経験をしました。

この話は、「普通科」でない学校を勧めているのではなく、子供との会話の中で、本音やキーワードが現れることもあるので、1・2年生も含めて、懇談の前にお子様とたくさん進路等についてお話していただけたらと思います、紹介させていただきました。また普通科の高校もそれ以外の高校もそれぞれ特色を打ち出していますので、3年生はぜひ、調べる・行ってみるなどしてみてください。教員一同、お子様が、希望の進路を切り拓いていけるようにと最善を尽くして、今後の懇談や進路指導にあたって参ります。よろしくお願いたします。

～音楽部による Afternoon Music Live が開催されました!～

6月1日(木)の昼休みに、音楽部による Afternoon Music Live が開催され、多くの教員や生徒たちが、Liveに参加していました。昨年度までのコロナ禍で、発表の場が制限されていたので、久々の生のLiveに



演奏者もギャラリーも大変盛り上がっていました!!

～6月23日(金) 両小学校からクラブ見学に来てくれました～



この日は、5限目まで授業は終わって、両小学校からのクラブ見学の受け入れ態勢を整え、各クラブで中学校の部活の魅力が少しでも伝えられたらいいな!と、いつも以上に、気合を入れて取り組んでいる感じがしました。6年生の皆さん!竹中に進学した暁には、是非とも部活動で、青春の数ページを先輩たちと共に綴っていきましょう!!



～6月30日(金) 4年ぶりの合唱祭!～

4年ぶりの合唱の発表の場で、「合唱祭」としての第一期生



との挨拶が校長からありました。このころの暑さの中、熱中症が心配されましたが、生徒の皆さんの頑張りや思いが無事の開催につながったと思います。



各クラスの合唱は、当日教頭より講評させていただきましたが、何より4年間コロナ禍で、合唱などの授業ができなかったり、黙食や大きな声を出すことを制限されてきた期間を乗り越えて、竹中生の合唱祭ができたことに、感謝したいと思います。合唱の取り組みの中で、合唱祭委員がどのクラスもとてもよくやってくれたと聞いております。合唱祭委員の皆さん、「ありがとう!!」



最後になりますが、保護者の皆さま、ご多用の中多くの方にご参加いただきありがとうございました。生徒たちの励みにもなったかと思えます。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

～6月30日(金) 3年生保護者向けの進路説明会～

合唱祭の感動が冷めやらぬ中、保護者の皆さまにはすぐに切り替えての「進路説明会」でした。重ね重ねありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

【文責 校長 小林 太郎】